

松岡徳郎 フルート&オカリナコンサート

五條市元気な
まちづくり交
付金支援事業

令和元年9月21日（土）午後1時～2時半



宮内厚子（写真 上）
田中悦子 村井晴美
ほか朗読 コスモス



市立五條文化博物館では栄山寺八角堂内陣装飾や、八角堂（国宝）、鐘楼（国宝）、武智麻呂像、栄山寺文書などについて詳しく展示・紹介されています。

松岡 徳郎（まつおか のりお）
奈良市吹奏楽団音楽監督。指揮者。
作曲、アレンジも積極的にこなす
マルチプレイヤー。フルート、オカリ
ナ奏者としても活躍中。奈良市吹奏
楽団の演奏活動のほかに、オカリナ
教室活動の展開で、オカリナファン
を拡大している。

午後1時～朗読

「伝え聞く藤原武智麻呂のこと」（『武智麻呂伝』より）作 川村優理

朗読 宮内厚子 大木文代 中谷裕子

朗読伴奏 田中悦子 村井晴美（オカリナ）

午後1時半～2時半 松岡徳郎フルート&オカリナコンサート

参加費 1000円 要予約

お食事ご希望の方はお弁当（お茶付 1000円）を用意します

登録有形文化財「藤岡家住宅」うちのの館（やかた）

〒637-0043 奈良県五條市近内 526 ☎と fax 0747 (22) 4013

9時～16時 月曜休館 月曜が祝日のときは開館して翌日休館

高校生以上 300円・小中学生 200円 20名様以上 2割引

『武智麻呂伝』

一 史之長子

家伝下 僧延慶

藤原左大臣 諱武智麻呂、左京人也、太政大臣史之長子、其母宗我藏大臣之女也。天武天皇即位九年歲次庚辰四月十五日、誕於大原之第。義取茂榮、故為名焉。幼喪其母、血泣摧殘、漿不入口、幾將滅性。自茲厄弱、進趣饒病

訓読文

家伝下(かでん しものまき)

僧延慶(ほうし えんぎょう)

藤原左大臣(ふじわらのさだいじん)

諱武智麻呂、(いみなはむちまろ)

左京人也(さきょうのひとなり)、

太政大臣史之長子、

(だじょうだいじんふびとのこのかみにして)

其母宗我藏大臣之女也

(そのはははそがのくらのおおおみのむすめなり)

天武天皇即位九年

(ねんさいじこうしんのうづきのとおかあまりいつかに)、

誕於大原之第、

(おおはらのていにうまれき)。

義取茂榮、(ぎ、もくさかゆるをとりて)、

故為名焉(かれなとしき)。

幼喪其母、(おさなくしてそのいろはをうしない)、

血泣摧殘(ちのなみだながして、くだけそこなわれ)、

漿不入口(こみずもくちにいらずして)、

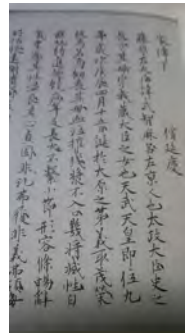
幾將滅性(ほとほとにたましいをほろぼさんとしき)。

自茲厄弱、

進趣饒病

(これよりちからよわく、

しんしゆすれどもやまいおこりぬ。)



藤原武智麻呂伝



- 登録有形文化財「藤岡家住宅」Access
- 京奈和自動車道五條北インター下車。国道 310 号線の方向に進み、「藤岡家住宅」の看板で右折。
- 国道 24 号線からは「住川町」の交差点より JR 北宇智駅の方へ入り、まっすぐ。
- JR 和歌山線北宇智駅から徒歩でおよそ 20 分
- 近鉄吉野線福神駅からタクシーでおよそ 20 分

藤原武智麻呂墓
のちのあだぼ
(後阿陀墓) 栄山寺裏山

藤原不比等は、天平 9 年(737 年)に没し、佐保山で火葬されたことが『藤氏家伝』に記される。吉野川の丘陵頂部に位置する藤原武智麻呂墓(史跡)は『延喜式』に「後阿陀墓」(のちのあだぼ)と記され、これは改装によると考えられている。

『吉野川紀行』奈良県立橿原考古学研究所附属博物館

2009 年 4 月 18 日発行 (上段 一辺約 2m 下段 東西 5.86m 南北 6.42m)

「武智麻呂伝」(むちまろでん)とは

栄山寺の創建者 藤原武智麻呂の伝記。一卷。天平宝字 4 年(760 年)ころ成立。僧侶 延慶によって記されたと伝わる。祖父鎌足(かまたり)の伝記「大織冠(たいしよくかん)伝」とともに『藤氏(とうし)家伝』に収められている。

藤原 武智麻呂 (ふじわらのむちまろ)

天武天皇 9 年(680 年)~天平 9 年(737 年)。飛鳥時代から奈良時代にかけて活躍した貴族。藤原不比等の長男。藤原南家の祖。養老 3 年(719 年)のちの聖武天皇である首皇子(おびとのおうじ)の東宮傅(とうぐうふ)を任じられたとき、栄山寺を創建している。天平 3 年(731 年)大納言・大伴旅人の薨去により実質的に太政官の首班となり藤原四子政権を確立させた。

天平 9 年(737 年)当時流行していた天然痘のため、藤原 4 兄弟は相次いで亡くなる。